



子どもを地域で見守る

私の叔母の住む土岐市駄知町は、子どもたちの下校の時間になると、広報マイクで「子どもたちの下校時間になりました。地域の皆さんお見守りをお願いします」というような放送をしているそうです。わが家もそうですが、共働きの家庭も多いと思います。地域の方に助けていただけると、とても心強いのですが。

(匿名・長島町)

答 防災行政無線は、非常時や災害時などをはじめ、市民の方々に緊急的な情報を発信するために整備されたシステムです。昨今の市民の生活形態や就労体制の多様化から、放送に対して騒音としての苦情などもあり、放送内容は緊急性を優先するものとしていきますので、ご理解願います。



『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません)
□掲載の申し込み・問い合わせ まちづくり推進課広報広聴係 ☎26-2111 (内線314)

将棋クラブ

本紙5月15日号で掲載しました内容を一部変更しますので、ご確認の上、多数ご参加ください。小中学生も歓迎します。
□とき 7月7日(土)午後1時～ ※7月28日(土)からは毎月第4土曜日の午後1時～(9月は第5土曜日に開催)
□ところ 中公民館2階和室
□会費 100円
□問い合わせ 山口 ☎26-0095

父子家庭のおじいちゃん、おばあちゃん 寄って話し合いをしませんか

同じような境遇の方で頑張っている話を聞き、元気をもらったり自分の話を聞いてもらったり、いろいろお話しをしてみませんか。
□とき 7月17日(火)午前10時～正午
□ところ 市民の家(パロー恵那店南駐車場隣)
□問い合わせ 露木淳子 ☎26-2660

特別講座 「いわむら一斎塾」(第3回)

□とき 7月22日(日)午後1時半～3時
□ところ 江戸城下町の館勝川家
□演題 「岩村が生んだ実践女子大創設者 下田歌子の目指した教育と現状」
□講師 小瀬千恵子先生(岐阜女子大学客員教授)
□受講料 200円
□問い合わせ NPO法人いわむら一斎塾 ☎43-2506 (鈴木)

第4級アマチュア無線技士 養成講習会

アマチュア無線を行うために必要な無線従事者免許証を、養成講習会の受講と最後に行われる修了試験に合格することで取得します。
□とき 7月28日(土)、29日(日)午前9時～午後4時半(講習会番号 B19-617)
□ところ 市共同福祉会館
□内容 ▷無線工学=4時間 ▷国内法規(電波法等)=6時間 ▷修了試験=1時間
□定員 60人(先着順)
□締め切り 7月21日(土) ※定員になり次第締め切り
□受講料 22,750円(教材費と無線従事者免許証の申請手数料を含みます)
□その他 アマチュア無線、養成講習会の詳細な情報は、(財)日本アマチュア無線振興協会(JARD)のホームページ(<http://www.jard.or.jp/>)をご覧ください。
□申し込み・問い合わせ 日本アマチュア無線連盟岐阜県支部支部長 戸根伸剛(中津川市千旦林825-13) ☎0573-68-7672



ごみの分別の変化による 不安に配慮を

また平成18～20年度で、市内全域にCATVおよび告知放送を整備しており、完了した地区については、随時、地域の実状に合わせた放送が開始されています。地域住民による防犯のボランティアグループ(防犯パトロール隊など)が活動しています。市役所でも「恵那市役所防犯パトロール隊」として、毎週水曜日の午後3時～5時までの2時間、各中学校単位で青色回転灯によるパトロールを行っています。

(防災対策課)

不燃ごみや資源ごみの収集ですが、はじめから出す方もうまくきつたりとはできないと思います。集める側も教えるといった気持ちを持って接してほしいと思います。長い目で見ていただければ、うまく出すこともできるようになると思います。特に高齢者には、そういった心配りをより多くお願いします。

(山村さん・明智町)

ごみの分別にご協力いただき、ありがとうございます

この4月からごみ処理手数料(指定袋の料金)や、ごみの出し方などを市内全域で統一しました。南部5町地区の皆さんには、特に資源ごみ(缶、瓶、ペットボトル)の出し方が変わり、以前よりもご面倒をお掛けしていますが、ごみ処理の効率化と費用削減に向けた取り組みの一環ですので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

(環境課)



ごみ収集カレンダーをもっと見やすく

平成19年度のごみ収集カレンダーが届きましたが、収集日などの活字が細かく見にくいので困ります。カレンダーは、家庭で見やすい場所に張ってありますが、これでは読めません。特に高齢者になると掲示カレンダーは大きな字でないと読めません。もちろん紙面の都合もあると思います。収集日の1年分を半年分にして、年2回出していただくなどの方法で大きな活字にしてください。

(佐々木さん・岩村町)

答

ごみ収集カレンダーは、限られた紙面の中に多くの情報を入れていきますので、文字の大きさなど、一定の制約が出てまいります。次回作製するときには、今回の意見を参考に、見やすくなるよう改善を図ります。

(環境課)